

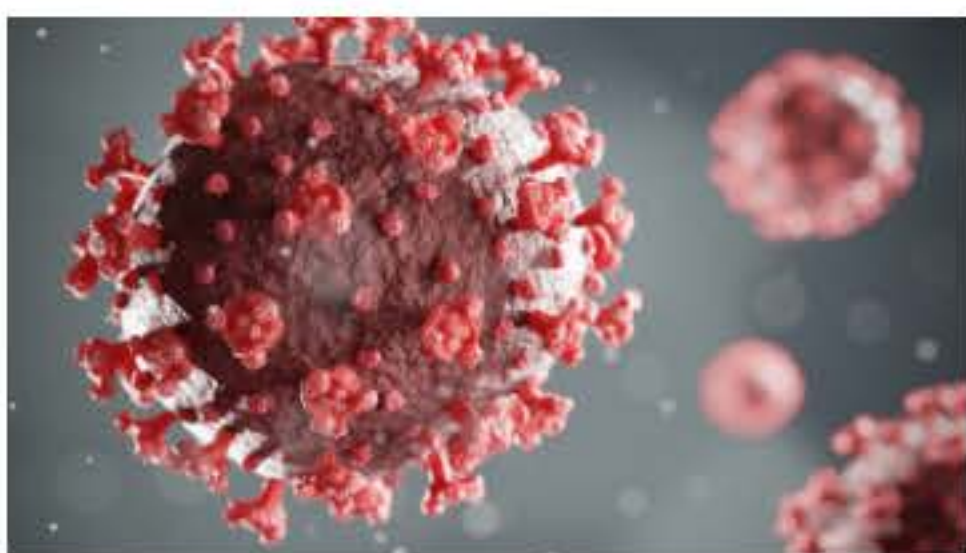
[21A119]

新型コロナウイルス感染症と治療薬開発の現状

本講座はオンライン講座です

講座概要

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界的な問題となっています。一般にウイルスは自力では増えることができず、ヒトの細胞に寄生して自分自身を増やします。はじめに、新型コロナウイルスは私たちに馴染みのあるインフルエンザウイルスなどの他のウイルスとはどのように異なるのかについて解説いたします。



また、現在新型コロナウイルスのワクチンには、未認可のものを含めいくつかの種類が様々な国々で使われています。ワクチンとはどのようなものなのでしょうか？ワクチンにはどのような種類があり身体の中でどのように作用するのかについてご説明します。

さらに、これまでに別の目的で使用されていた医薬品が、新型コロナウイルス感染症の治療薬として認可されています。これらの薬は主に重症化を防ぐ目的で使用されていますが、どのような作用機序でウイルスに対して効果を示すのかや、現在進められている治療薬の開発についてもお話しします。

講師プロフィール



須原 義智（芝浦工業大学システム理工学部生命科学科教授）

静岡県立大学大学院薬学研究科博士後期課程修了。

米国Johns Hopkins大学医学部博士研究員、帝京大学薬学部助手、神戸薬科大学講師、横浜薬科大学准教授を経て現職。

日本ビタミン学会（幹事、編集委員）、日本薬学会（関東支部幹事）、脂溶性ビタミン総合研究委員会（委員）、有機合成化学協会、日本糖質学会、日本骨代謝学会、アメリカ化学会に所属。

講師からのメッセージ

現在、世界的な問題となっている新型コロナウイルス感染症について、ウイルスの特徴をはじめワクチンや治療薬開発の現状についてできるだけ分かりやすくご説明いたします。

申し込みについての確認事項

本講座はオンライン講座です。「2021年度公開講座について」を必ずお読みになってからお申し込みください。

講座データ

会場	Zoomによるオンライン講座
日程	7月3日
曜日	土曜日
時間	10:00～11:00
回数	全1回
受講料	1,500円
定員	100名(先着)
対象	一般（高校生以上）
申込締切	6月13日（日）

お申し込み



entry
お申し込みはこちら